

子どものやる気を育てます！

わかくさ

令和3年 4月30日 No.546



目次

○巻頭言 5月の行事予定	1
○転出職員の挨拶	2
○転入職員の挨拶	3
○感染症対策について 特活部報告	4

西東京市立谷戸小学校 校長 伊藤 正明

「生きる力」を育むために ～レジリエンスとリフレーミング～

校長 伊藤 正明

校庭の木々の緑は日増しに成長し、子どもたちの成長を後押ししてくれているようです。早くも1か月が経ち5月を迎えました。3回目の緊急事態宣言が発令されました。学校では「心の感染」を防ぐことを第一に、COVID19に対して正確・確実に「感染の経路を断つこと」「リスクを下げること」「免疫力を上げること」を当たり前のこととして行ってまいります。各ご家庭でも、正確・確実な感染症対策を引き続きお願いいたします。

これからの時代は高度な情報化社会が更に進み、めまぐるしく社会は変化していくと考えられています。子どもたちはそのような中、持続可能な社会の担い手として国際社会での活躍が期待されます。そこで必要な力が生きる力です。生きる力の中で、レジリエンスと論理的な思考力は最も重要と捉えています。

レジリエンスとは、困難や脅威に直面している状況に対して、うまく適応できる能力です。単に、強靱な精神力ということではなく、「ピンチはチャンス」と捉えなおしをしたり、「日はまた昇る」と明るい未来を描いたりしながら、直面する困難や脅威に対して、適応、改善を図っていける力です。その中でもリフレーミングは重要な要素と考えます。

リフレーミングとは、ある枠組み(フレーム)で捉えられている物事の枠組みをはずして、違う枠組みで見えることを指します。例えば、失敗をしたとき「自分はダメだ」と見るか「次のために良い経験をした」と見るかで感じ方が変わります。また、物が見つからないときに「ここにも無い」と悲嘆するか、「ここには無いことが分かった」とプラスの思考で捉えるかで、前向きな気持ちを引き出すことができます。

子どものやる気を育て、成功や失敗の経験を通して学びを深め、楽しく明るい学校生活となるよう教職員一丸となって教育活動を進めます。

5月の行事予定

日	曜	行 事	日	曜	行 事
1	土		16	日	
2	日		17	月	なかよし交流会[4-2&2-2]
3	月	憲法記念日	18	火	なかよし交流会[6-2&1-2]
4	火	みどりの日	19	水	なかよし交流会[4-1&2-1] 尿検査二次
5	水	こどもの日	20	木	歯科検診(124年 8:45～)
6	木	安全指導 5時間授業	21	金	なかよし交流会[6-1&1-1]
7	金	5時間授業	22	土	土曜授業(4時間授業 公開はありません) セーフティ教室(3～6年)
8	土		23	日	
9	日		24	月	避難訓練 クラブ
10	月	げんきいっぱい週間始 委員会	25	火	1年生5時間授業始 尿検査2次追加 B時程5時間授業
11	火	みどりのカーテン(4年34校時)	26	水	セーフティ教室(12年)
12	水	内科検診(356年 9:00～12:00)	27	木	全国学力・学習状況調査(6年)
13	木	なかよし交流会[5-1&3-1] 眼科検診(全学年13:40)	28	金	B時程5時間授業
14	金	なかよし交流会[5-2&3-2] げんきいっぱい週間終	29	土	
15	土		30	日	
			31	月	B時程5時間授業

5月の生活目標 「友だちと 仲よくしよう」

○スールカウンセラーの安田先生の来校日は5月6日(木)、13日(木)、20日(木)、27日(木)です。

※5月22日(土)は土曜公開の予定でしたが、感染症対策のため公開は見合わせるようになりました。

谷戸小の新型コロナウイルス感染拡大防止対策

昨年度に引き続き谷戸小では都や市のガイドラインに沿って、次のように新型コロナウイルス感染症防止対策を行っています。現在東京都では緊急事態宣言が発令中ですが、感染症防止対策を取りながらも、できるだけ児童の学びを保障していくために方法を模索しながら行っています。健康観察票をはじめ、ご家庭にも何かとご協力をいただきますがよろしくお願い致します。

- 毎日の健康観察（体温・体調把握）
- 時差登校
- 昇降口、教室までの動線の分散
- 教室内の机間の確保
- 飛沫を防ぐマスクの着用・咳エチケット
- 接触感染を防ぐ手洗いの徹底（登校時・休み時間後・給食前後・掃除後・トイレ後・鼻をかんだ後・共用のものを触った後など。水道場の蛇口のレバー化やポンプ式の泡石鹸の設置、待ち線の表示など）
- マイクロ飛沫による感染のリスクを下げるための十分な換気
- 机を離して会話なしの前向き給食（マスクを外すのは喫食中のみとする）
- 下校時の机の消毒
- 校舎内の共有部分の消毒
- 全校児童が体育館など屋内で一堂に集まって行う行事の中止と見直し

1年生を迎える会

4月16日（金）1年生を迎える会を行いました。感染症対策のため、一堂に会することはせず、旧代表委員会が作成したビデオを教室で見ました。ビデオの後には、実際に1年生が各階をまわって顔を見せてくれて、2～6年生はとびっきりの笑顔と拍手で歓迎していました。

最後は6年生から手作りの名札をプレゼント。首にかけてもらった名札を見てとても嬉しそうな1年生と、「1年生って小さくてかわいいな。」と、最高学年としての自覚が芽生えた6年生が、顔を見合わせてにっこり。とても温かい雰囲気の会となりました。

1年生もこの日の中休みから外遊びに参加！谷戸小自慢の芝生の上で、元気よく走り回っていました。



これから
よろしく
おねがいします♪

きょうだい学級での活動

本年度は、1年生と6年生、2年生と4年生、3年生と5年生の1組同士・2組同士を「きょうだい学級」とし、交流を深めていきます。高学年としての自覚をしっかりとって行動することや、他学年を思いやって協力して楽しく遊ぶことは、学校生活における大切な学びです。コロナ的状況下ですが、感染症対策をしっかりと行った上で、異学年との関わりを絶やさないように工夫して進めていこうと考えています。

早速、5月中旬に予定されている「なかよし交流会」に向けて、実行委員が発足して活動をはじめています。6月からは、班ごとに遊ぶ「なかよし遊び」を月1回程度予定しています。班長を中心に遊びを考え、楽しく交流を深めていきます。



実行委員の様子。
楽しい交流会にしたいな♪



4年生も、高学年の仲間入り！
気合十分で、実行委員ががんばっています。



顔合わせをしました。
ドキドキ！ワクワク！